

近現代史 学習会

2024

受講生募集



2017年、大泉総合会館でスタートした「近現代史学習会」も8年目を迎えることとなりました。飛矢崎先生ご自身の著書（共著）「はじめての日本現代史～学校では時間切れの通史」の刊行を機に始められたこの学習会は、これまでにたくさんの受講生を集めてきました。

昨年度は、沖縄の問題を深く取り上げたり、現在の政治状況が生まれてきた過程を、戦後の諸々の政策を決定せしめた資料を読み込んで、考えたりしました。

知れば知るほど面白く、考えさせられる学習会です。ご友人や知り合いの方と共にご参加いただけましたら有り難いです。

日時

4/20 (土) 5/18 (土) 6/15 (土) 7/20 (土) 8/17 (土) 9/21 (土)
10/19 (土) 12/21 (土) 1/18 (土) 2/15 (土) 3/15 (土)
いずれも 10:00 ~ 12:00

場所

長坂農村環境改善センター 0551-32-8228

費用

1,000 円 (資料代)

- ・ 入学金など一切なく、大学の講義が聴けます。
- ・ 近代～戦後までを通した近現代史の通史が学習できます。
- ・ 新しい研究成果に触れ、議論の最前線を知ることができます。
- ・ 各回完結していますので、途中参加できます。



講師紹介

飛矢崎(ひやざき) 雅也

東京農工大学講師

1974年長野県生まれ

2016年、一家で東京より北杜市に移住

好きな言葉は「人間万事塞翁が馬」

お問い合わせ

080-5382-8269 (平井)

080-5408-4999 (飛矢崎)



冷戦の終わりは日本とアジアを
どう変えたのだろうか？